

3

梅山市内の小学生のみなさんへ

図書館だより★5・6月号

梅山市立図書館

梅山市立図書館は、みなさんが利用しやすいようにくふうしています。どんどん利用してください。



■図書館が開いている曜日・時間

- ◇火曜日から金曜日
午前9時から午後8時まで
- ◇土曜日・日曜日
午前9時から午後5時まで
※休みは、毎週月曜日

■本の貸し出しについて

- ◇一人5冊^{さつ}までとし、2週間以内^{うけつけ}に受付へ返してください。

■読書相談日

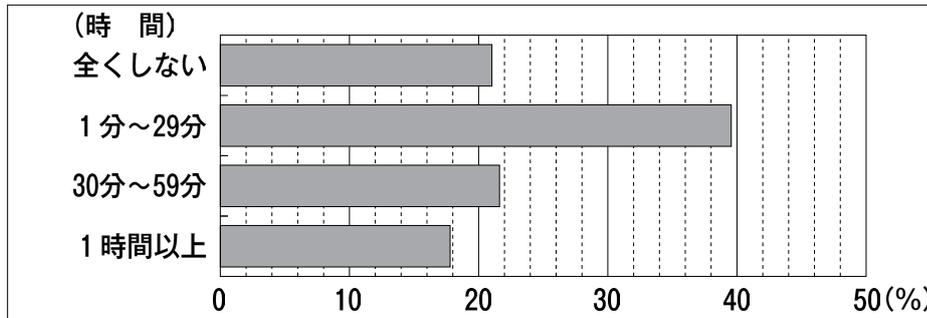
- 1・2年生→火曜日
- 3・4年生→水曜日
- 5・6年生→金曜日
- ※図書館員が、決められた曜日の開館時間内に相談にのります。

■本を探^{さが}すとき

- ◇コンピュータを使うことができます。使い方が分からないときは、係の人に聞いてください。

◆読書情報◆あなたは、どのくらいの時間、本を読んでいますか？

「家や図書館での一日の読書時間」(平成19年4月調査)



(全国の6年生約110万人を対象にした。土曜日・日曜日^{のぞ}を除く。マンガや雑誌は^しふくまない。)

★5月・6月の図書館行事★



【人形劇^{げき}】

- ・「スーホの白い馬」
- ・5月29日(木)
- ・15:30～16:00

どなたでも
参加できます



【読み聞かせ】

- ・「からすたろう」
- ・6月15日(日)
- ・14:30～15:00

図書委員の木村さんたちは、学校のみんなが自分たちの町の図書館をもっと利用するように
なればいいと考えています。次は、木村さんたちの町にある梅山市立図書館が市内の小学生に
配布した「図書館だより」です。よく読んで、あとの問いに答えましょう。

一 六年生の木村さんは、調べ学習に役立つ本の選び方について図書館員に相談することになりました。木村さんは、何曜日の、何時から何時までの間に相談することができかを、次のメモに取りました。「図書館だより」の内容に合うように、ア・イの中に入るふさわしい言葉や数字を書きましよう。

【メモ】

ア

曜日の午前九時から

イ

時までの間に相談することができる。

二 木村さんたち図書委員は、「図書館だより」を読んで、「家や図書館での一日の読書時間」について話し合いました。次は、そのときの記録の一部です。あなたなら、ウのところでどのような内容を発表しますか。あとの条件に合わせて書きましょう。

【話し合いの記録の一部】

司会

「図書館だより」をもとに、「わたしたち六年生の読書時間を増やすこと」をテーマとして話し合います。「図書館だより」の中のグラフから分かったことと、それをもとにして考えたことを発表してください。

木村さん

家や図書館で一日に一時間以上読書をする六年生は、約十八%もいることが分かりました。わたしは、それほど読書をしていないので、時間を計画的に使って、もっと本を読もうと考えました。

あなたの発表

ウ

〽 (話し合いが続く) 〽

三 木村さんたち図書委員は、この図書館で行われる行事を学校の人みんなに広く知らせるために、次のような案内状に書きかえて配ることにしました。あとの問いに答えましょう。

【案内状】

平成20年5月9日

学校のみなさんへ

図書委員一同

【 工 】 の案内

新しい学年になり、約1か月たちま
したが、もうすっかり慣れましたか。



さて、わたしたちの町にある梅山市立図書館では、5月と6月に次のような行事があります。

楽しい行事ですので、ぜひ参加してください。

〈行事の内容〉

◆ 5月29日(木)、午後3時30分から午後4時
まで、人形劇が行われます。作品は、
「スーホの白い馬」です。

オ

※だれでも参加できます。

家族や友達をさそってみてください。



(1) 案内状の題名として、ふさわしい言葉を【工】の中に書きましよう。

(2) 行事の内容の二つめとして、ふさわしい内容を【オ】の中に二つの文で書きましよう。